

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

■使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神戸市灘区六甲台町計画	階数	地上7F
建設地	神戸市灘区六甲台町29番21号	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	178人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,260時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年11月 予定	評価の実施日	2021年2月10日
敷地面積	2,496 m ²	作成者	有限会社アトリエジグソー 吉川
建築面積	827 m ²	確認日	
延床面積	4,408 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

環境品質 G (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算: ①参照値, ②建築物の取組み, ③上記+②以外の, ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 <p style="text-align: right;">4.0</p>	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 Q-2/2.4 信頼性 <p style="text-align: right;">2.4</p>	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 <p style="text-align: right;">3.0</p>
配慮の概要 バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている。	配慮の概要 建築基準に定められた耐震性を有する。	配慮の概要 建物の色彩等、周辺のまちなみや風景にバランスよく調和させ、植栽により良好な景観を形成している。
その他の配慮事項 特になし。		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される